

スポーツでリフレッシュ！ with高校生ボランティア

原町高校 3年 大沼 未知

- インターネットの普及やコロナ禍による外出制限などの影響で、子どもが外で遊ぶ機会が減っている
- 高校生もコロナの影響により夏休みなどを利用したボランティアがなくなってしまった



新型コロナウイルスの影響で失われた子供たちの交流の場を設け
ゲーム（インターネット）だけでなく外で体を動かす習慣を身につけてもらう

土曜又は日曜日に小学校のグラウンド（体育館）にて こども達に運動する場を提供

- こども達がグループにわかれ、高校生ボランティアがグループごとに2～3人つく
- サッカー、ドッジボール、バスケットボールなどの球技を時間を区切って行う
- 小学生は高学年と低学年に分かれるが、一緒にできそうなものは混合で行う
- 月1～2回程度の頻度で実施、年に1回運動会のような形式で実施

いつもは関わる機会の少ない小学生と高校生が一緒に楽しめる

コミュニケーションを取ることができ、運動することで健康にもなる